

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成20年3月13日(2008.3.13)

【公表番号】特表2007-531970(P2007-531970A)

【公表日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【年通号数】公開・登録公報2007-043

【出願番号】特願2007-506558(P2007-506558)

【国際特許分類】

H 01M 10/36 (2006.01)

H 01M 4/48 (2006.01)

H 01M 4/58 (2006.01)

H 01M 10/44 (2006.01)

【F I】

H 01M 10/00 1 1 2

H 01M 10/00 1 0 3

H 01M 4/48 1 0 2

H 01M 4/58 1 0 3

H 01M 10/00 1 1 4

H 01M 10/00 1 1 3

H 01M 10/44 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月22日(2008.1.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

負電極と；負電極集電体と；正電極と；正電極集電体と；電荷保持媒体とリチウム塩と循環可能なレドックス化学シャトルとを含む電解質と、を各々含む複数の直列接続された再充電可能なリチウムイオン電池を含むバッテリーであって、前記負電極が、前記正電極の不可逆的な第1のサイクル容量損失よりも大きい不可逆的な第1のサイクル容量損失を有し、前記レドックス化学シャトルが、正電極の最大標準動作電位よりも高い電気化学的電位を有し、前記負集電体が、負電極の最小標準動作電位よりも低いリチウム合金電位を有する、バッテリー。

【請求項2】

a ) 電気的負荷と、b ) 負電極と；負電極集電体と；正電極と；正電極集電体と；電荷保持媒体とリチウム塩と循環可能なレドックス化学シャトルとを含む電解質とを各々含む複数の直列接続された再充電可能なリチウムイオン電池を含むバッテリーと、を含む電気デバイスであって、前記負電極が、前記正電極の不可逆的な第1のサイクル容量損失よりも大きい不可逆的な第1のサイクル容量損失を有し、前記レドックス化学シャトルが、正電極の最大標準動作電位よりも高い電気化学的電位を有し、前記負集電体が、負電極の最小標準動作電位よりも低いリチウム合金電位を有する、電気デバイス。